

専門分野

精神看護学

授業科目	精神看護学概論Ⅰ	開講年次	単位	時間	必修	担当者	授業科目	精神看護学概論Ⅱ	開講年次	単位	時間	必修	担当者
		1年次	1	30		鳥羽あゆみ			2年次	1	15		鳥羽あゆみ
学習目標	1. 精神看護の特徴が理解できる。 2. 心の発達と健康及びそれに影響を与える要因を理解できる。 3. 精神の健康の保持・増進を支援するための基礎的知識が理解できる。 4. 治療的対人関係の過程としての看護の援助技術が理解できる。 ・精神の健康の概念 ・環境と心の健康 ・精神看護で活用する援助技術 ・精神看護のコミュニケーション技術						1. 精神医療の変遷と現状を学び、精神に障害をもつ人を守る法と制度を理解できる。 2. 社会における精神の健康・不健康について理解できる。 3. 精神に障害をもつ人が、地域で暮らしていくための法やサービスについて理解できる。 ・精神医療の変遷 ・精神保健福祉に関する法制度 ・精神障害者の保健福祉施策 ・地域における精神保健活動						
回数	授業計画・授業内容				授業方法	講師/実務経験	回数	授業計画・授業内容				授業方法	講師/実務経験
1	I. 精神看護学で学ぶこと 1. 「心のケア」と日本社会 1) 災害 2) 自殺問題 3) 地域医療 2. 精神看護の課題 1) 世界的な課題としてのメンタルヘルス 2) 日本の精神科医療の課題 3. 精神看護学とはなにか 4. 精神障害をもつ人の病の体験と精神看護 II. 精神保健の考え方 1. 精神の健康とは 2. 精神障害という考え方 III. 心のはたらきと人格の形成 1. 心のはたらき 1) 意識と認知機能 2) 感情 3) 知能 2. 心のしくみと人格の発達 1) 人格 (パーソナリティ) と気質 2) 精神分析と精神力動理論 ①自我の構造と発達段階 ②自我の防衛機制 3) エリクソンの漸成的発達理論 IV. 関係のなかの人間 1. 全体としての家族 1) 家族システム V. 精神科疾患のあらわれ方 1. 精神を病むことと生きること 2. 精神症状論と状態像 VI. ケアの人間関係 1. ケア的前提 2. ケアの原則 3. ケアの方法 4. 関係をアセスメントする 5. 患者－看護師関係における感情体験				講義	鳥羽あゆみ 教員 実務経験:有 【試験配点】 80点	1	I. 社会のなかの精神障害 1. 精神障害と治療の歴史 2. 日本における精神医学・精神医療の流れ 3. 精神障害と法・制度				講義	布施 武彦 医師 北海道立 緑ヶ丘病院 医長 実務経験:有 【試験配点】 100点
2							1) 権利擁護に関する法律と制度 2) 医療を受けるための法律と制度 3) 生活を支えるための法律と制度 4) 情報のための法律と制度 5) 個別の課題に対応した法律						
3													
4											講義	工藤 大観 医師 北海道立 緑ヶ丘病院 医長 実務経験:有	
5							II. 地域におけるケアと支援 1. 学校におけるメンタルヘルスと看護 1) 学校におけるメンタルヘルスの現状と課題 (不登校・いじめ・児童虐待) 2. 職場におけるメンタルヘルスと精神看護 1) 働く人の心の健康 (メンタルヘルス)の現状						
6											講義	津吉 南砂 医師 北海道立 緑ヶ丘病院 実務経験:有	
7							III. 災害時のメンタルヘルスと看護 1. 災害時における心のケア 2. 災害にみまわれた人の心理とケア						
8													
9													
10													
11													
12													
13	II. 精神保健の考え方 1. 心身の健康に及ぼすストレスの影響 1) 生体システムとしてのストレス反応 2) ストレスの社会的文化的側面 3) 精神保健における危機という考え方 4) ストレスに対応する個人のなかの力 2. 心的外傷 (トラウマ) と回復 1) トラウマとは 2) レジリエンス				講義	前川加代子 保健師 精神科 認定看護師 実務経験:有 【試験配点】 20点	4	3. 長期入院患者の地域移行の動き 1) 精神保健福祉の改革ビジョン 2) 長期入院者の地域移行支援 3) 地域移行を支える社会療法 4. 精神障害者にも対応した地域包括ケアシステム				講義	津吉 南砂 医師 北海道立 緑ヶ丘病院 実務経験:有
14													
15	試験						8	試験					
テキスト	系統看護学講座 専門分野Ⅱ 「精神看護の基礎」/医学書院 系統看護学講座 専門分野Ⅱ 「精神看護の展開」/医学書院						系統看護学講座 専門分野Ⅱ 「精神看護の基礎」/医学書院 系統看護学講座 専門分野Ⅱ 「精神看護の展開」/医学書院						
評価方法	筆記試験						筆記試験						
先修条件	なし						精神看護学概論Ⅰの履修						

専門分野

精神看護学

授業科目	精神看護学 援助論Ⅰ	開講年次	単位	時間	必修	担当者	授業科目	精神看護学 援助論Ⅱ	開講年次	単位	時間	必修	担当者												
		2年次	1	30		鳥羽あゆみ			2年次	1	30		鳥羽あゆみ												
学習目標	1. 精神看護における患者-看護師関係構築の重要性について理解できる。 2. 精神障害者の経過別看護の基本と援助方法が理解できる。 3. 精神に障害をもつ人の看護過程を通して、求められる看護について理解できる。 ・患者・看護師関係の構築 ・経過別の精神看護 ・看護過程演習						学習目標	1. 精神疾患に伴う治療とその看護について理解できる。 2. 精神科病棟の特徴について理解できる。 3. 様々な精神疾患とそれらの症状に対する看護について理解できる。 ・主な治療や精神症状への看護 ・様々な精神障害をもつ対象への看護																	
回数	授業計画・授業内容				授業方法	講師/実務経験	回数	授業計画・授業内容				授業方法	講師/実務経験												
1	I. 回復を支援する 1. 回復の意味 2. リカバリーのビジョン 3. 治療の場におけるリカバリーの試みと看護の視点 4. リカバリーを促す環境 5. さまざまな回復のためのプログラム 1) ソーシャルスキルトレーニング 2) 認知行動療法 3) 当事者研究 6. リカバリーのプロセス II. 精神障害をもつ人への看護援助の展開 1. 入院中の観察とアセスメント 1) 観察とアセスメントの方法 2) 精神科アセスメント 2. ケアの方向性を考える 1) 患者の日常生活を知る 2) 患者の参加とケアプランのたて方 3. 精神障害をもつ人へのセルフケアの援助 ・セルフケアとは ・セルフケア援助の実際 4. 経過における看護 ・急性期における看護援助 ・回復期における看護援助 ・慢性期における看護援助 ・退院支援期における看護援助 III. 精神障害をもつ人の看護過程 【学習目標】 精神障害をもつ患者の病態・治療経過を理解し、生理的、心理社会的側面からアセスメントし、必要な援助を考えられる。 学習方法：紙上事例を用い、看護過程を展開する。 1. 基礎情報 2. アセスメント 3. 看護診断 4. 看護計画 5. レポート				講義	鳥羽あゆみ 教員 実務経験：有	1	I. 入院治療の意味 1. 精神科を受診するという事 1) 入院という体験、入院のかたち 2) 精神科病棟の特徴 2. 治療の器としての病院・病棟 3. 入院中の観察とアセスメント 4. ケアの方向性を考える 5. 退院に向けての支援とその実際 II. 身体をケアする 1. 精神科における身体のケア 1) 精神療法としての身体ケア 2) フィジカルアセスメント 2. 精神科における身体を通じた看護ケアの実際 1) 経過に応じた身体のケア 2) 日常生活における身体のケア 3. 精神科の治療に伴う身体のケア 1) 薬物療法 2) 電気けいれん療法 4. 身体合併症のアセスメントとケア 1) メタボリックシンドローム 2) やせ 3) 肺炎 4) 骨折 5) 窒息 5. 精神科における終末期ケア III. 安全をまもる 1. リスクマネジメントの考え方と方法 1) 安全の条件 2) 行動制限 2. 緊急事態に対処する 1) 自殺 2) 暴力 3) 無断離院 4) 感染症 IV. リエゾン精神看護 1. 身体疾患をもつ患者のメンタルヘルス 2. リエゾン精神看護とその活動 3. リエゾンナースの活動の実際				講義	山本 幸子 看護師 帯広厚生病院 精神看護専門 看護師 実務経験：有 【試験配点】 100点												
2							3							4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
15							試験							試験											
テキスト							系統看護学講座 専門分野Ⅱ 「精神看護の展開」/医学書院							テキスト	系統看護学講座 専門分野Ⅱ 「精神看護の展開」/医学書院										
評価方法							筆記試験 6割 演習への取り組み、出席状況、レポート 4割							評価方法	筆記試験										
先修条件							精神看護学概論Ⅰの履修							先修条件	精神看護学概論Ⅰの履修										